

競技コースレイアウト

1 コース説明

コース路面には、幅 0.45, 0.9, 1.35m の緑色シートを使用します。

ラインは幅 18mm の黒色ビニールテープです。

図 1 にコースレイアウトを示します。(ただし、 $a=225\text{mm}$)

ライントレース ショートカット防止のため、1 点鎖線部に障害物を設置します。

この障害物は、距離センサが反応する大きさです。

迷いの森 1.35m × 3m の領域です。

直径 12.5cm, 高さ 15cm 程度の障害物があります。

直径 30cm の円盤が通過できる走行域が確保されています。

空き缶運び 空き缶を指定された場所に運びます。

空き缶が置かれている場所と運ぶ場所を示すガイドテープが路面にあります。

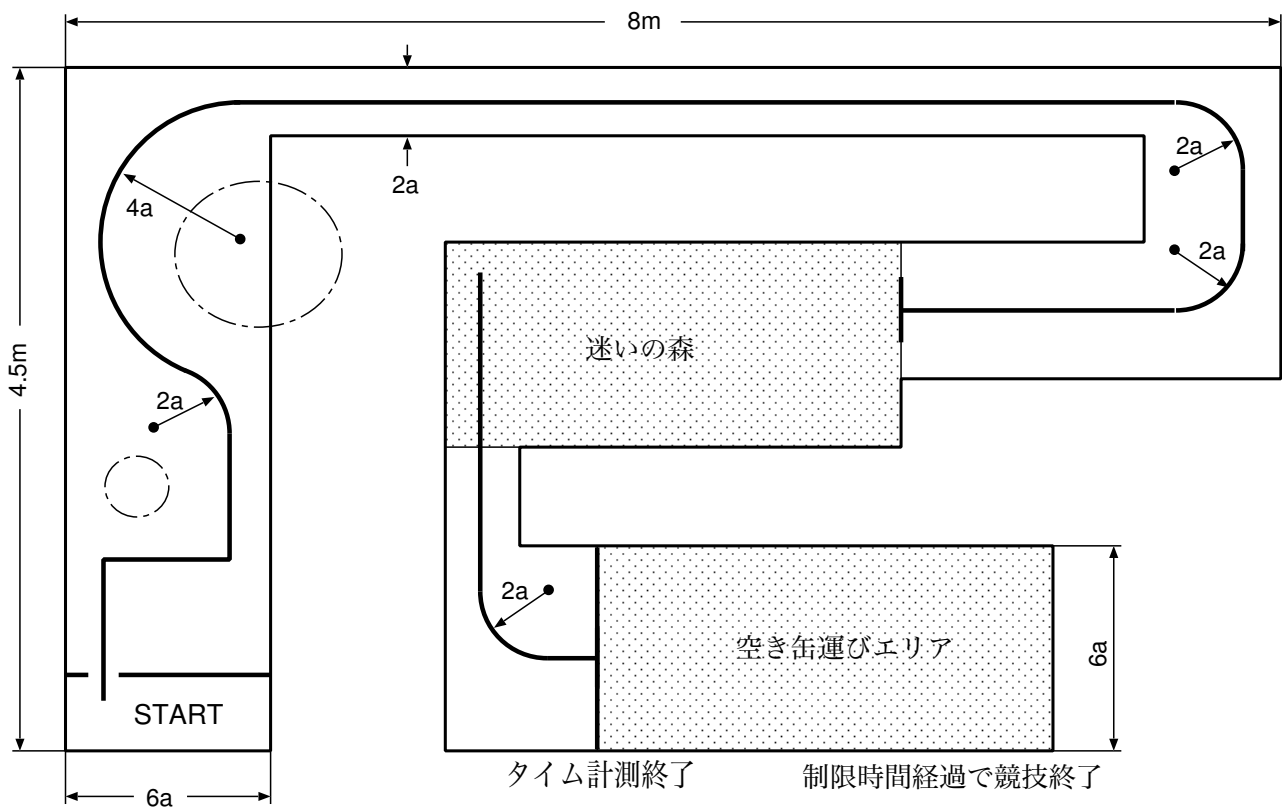


図 1: 競技コースレイアウト (案)

2 迷いの森

【レイアウト】 迷いの森のレイアウト (例) を図2に示します。 障害物の正確な位置は不明です。

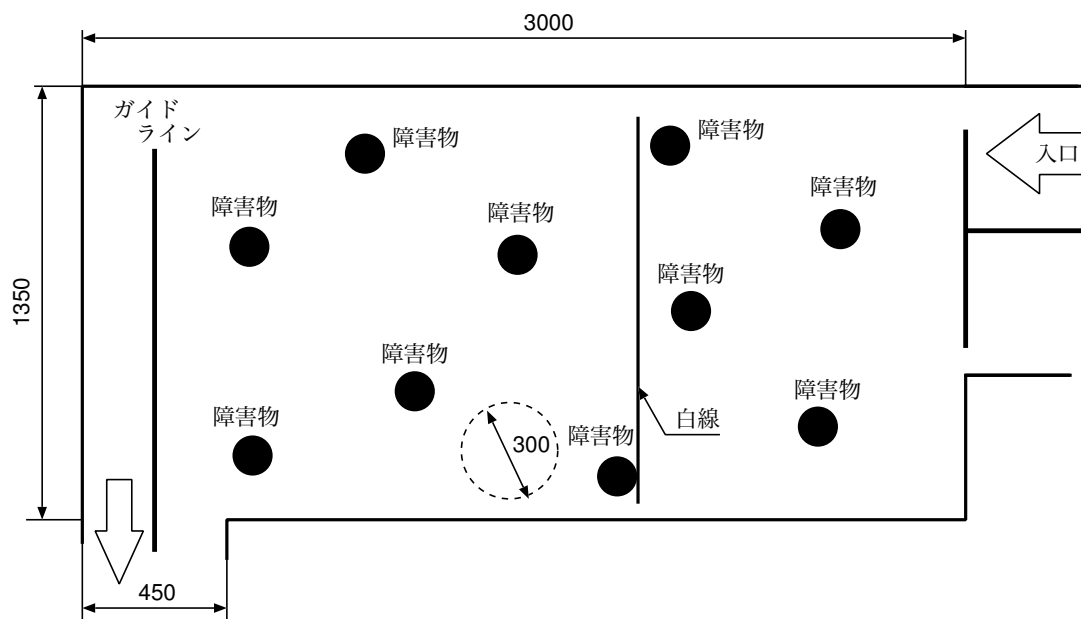


図 2: 迷いの森レイアウト

【障害物】 障害物は、全て同じ形状です。

- 直径 125mm、高さ 150mm。
- 表面は黄色に塗装されています。
- 標準ロボットが障害物を動かしたり、持ち上げることのできない程度の重量です。

【救助ライン】

エリア内の白ラインを通過した後であれば、迷いロボットを助けることができます、ただし相応のペナルティがあります。



図 3: 障害物

3 空き缶運び

【空き缶】

- 形状を図4に示します。
- 材質はスチール、重量は70gで、色は白です。

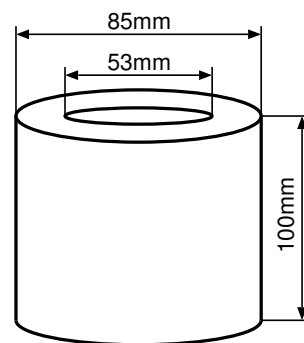


図4: 空き缶の形状

【空き缶置き場】 (図5参照)

- 空き缶置き場は図のように板(15mm厚)で囲まれた領域です。

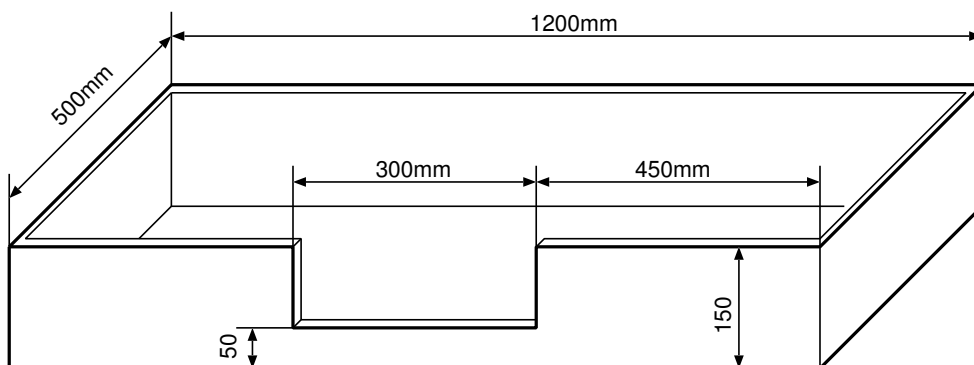


図5: 空き缶置き場の形状

【空き缶の初期位置と空き缶置き場の配置】

- 空き缶(10個)は競技コートの右側と左側の白テープで囲まれた領域に置かれています。
- 空き缶置き場はエリアの正面に設置されます。
- 空き缶と空き缶置き場の位置の目安を示すため、ガイドテープを路面に貼ります。

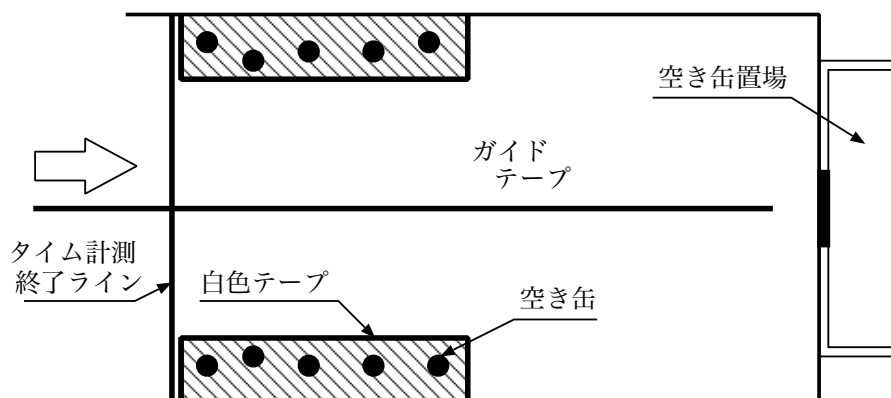


図6: ガイドテープと空き缶(初期配置)および空き缶置き場

4 補足説明

3 種目の競技について説明しましたが、以下の点はまだ確定していません。

競技コース全体のレイアウト

競技会場によって全体のレイアウトや大きさ、あるいはラインレースのライン形状が変わります。

競技ルール (得点の算出方法)

各競技における得点の算出については、決まり次第お知らせします。